

番組審議会 まとめ

DVD で 2021 年の取り組みとこの年から始まった 2 番組を視聴いただき
ご意見を募りました。

2021 年度の取り組みについて

コロナ禍でイベント中止、縮小された中で工夫されたこともあった。

しゃんしゃん祭の完全生中継、高校野球などは関係者だけではなく、視聴者にとっても見る機会を得られ良かったと思う。

ガーデニングは居ながらにして学ぶことができた。部活がんば！げんキッズの 15 分枠については一人一人の表情、声が今まで以上に拾えて良いと思う。だらけたようにならない工夫も必要。

中継に力を注いでいることがわかりました。コロナの影響で外出しにくい年に映像でイベントやスポーツなどを知ることができ、地域とのつながりを実感しやすくなっているように思います。また、独自の番組制作に取り組んだり、外部との連携をすすめてみたりとこれまでにない魅力ある放送を積極的にめざされていると考えます。

地域色の強い番組が増えていること、マスコミでは取り上げない地元の話題を上げて下さっていることに喜んでいきます。コロナでイベント等も参加できない中、番組で見られることで、ある程度満足できます。これからもきめ細かく地元のネタを取り上げていただきたいと思います。

鳥取大学放送部と連携していると取り上げられていました。地域内には鳥取大学のほか、公立環境大学、鳥取短期大学といった高等教育機関をはじめ、県立・私立高校にも放送部がある学校もあると思います。そうした学校との連携も今後の取り組みに取り入れていただければと思います。

「鳥取で〇〇やってみた」について

県内のさまざまなことを取り上げる企画は良いと思う。ただ、なぜ「あほ男」を起用なのか疑問、ウケを狙った？ジョークもトークも無理があり、せつかくの番組が今ひとつの感に... 何人かの人に感想を聞いたが評価は高くなかった。悪ふざけのようで...との声もあった。若年層の評価も高くなかった（「寒い」など）

ユニークなキャラクターの腹よしおさんが鳥取の魅力を伝えていることがわかりました。民放のバラエティ番組に似ているところもあり、なじみやすい構成になっていると思います。当日のロケまでの準備や番組編集でもスタッフがおそらく楽しみながら取り組まれているように感じました。全体を明るくまとめていて好印象で続編を期待しています。

企画としては面白いと思いました。ただ、よしおさんのキャラでしょうか、高齢者には少しうるさい気がしました。地元の人とのかけ合いは良かったです。

地元を良く知る方に地域を紹介いただきながら、腹よしおさんが鳥取の素晴らしさを面白く伝えるこの番組は、視聴者の方が紹介されたロケ地に足を運ぶきっかけになると考えます。

地域をよく知る方と腹よしおさんの掛け合いは、地元の方の人柄の良さが伝わっているものがあり、子どもから大人まで楽しめるものではないかと思えます。

「自然はともだち」について

わかりやすく解説され、身近なものに対して知識が深まったり、改めて興味を持つことができた。子どもの学習にも役立つと思う。多様な分野に広げ、自然への関心、重要性などに意識が高まるきっかけになると思う。

身近な自然を清末先生がやさしく説明している印象をもちました。鳥取には町や住宅のすぐそばに自然がある環境ですので、こうした番組を通じて、自然をより深く理解したり楽しんだりする機会が増えたら良いと思います。四季おりおりの番組を期待しています。

清末先生ののんびりとした語り口が好きです。知っているようで知らない身近な自然を、やさしい言葉で説明していただき、楽しく見えています。

地域の特徴的な自然について取扱うこの番組は、自然だけでなく、地域の特徴についても学ぶきっかけになり、紹介された土地へ足を運ぶなどのフィールドワークにもつながる可能性があるため、学校の授業にも活用できるのではないかと考えます。

鳥取県は自然や文化財の宝庫であります。身近にあるこれらのストーリーを紹介していただくことは、素晴らしいことだと思います。是非、ふるさと鳥取の魅力アーカイブとして、NHKに負けない仕組みの中で時代を超えた蓄積をお願いします。